

# 女子中高生のための 第5回 グローバル講演会 ーサイエンスから世界へー

日本だけでなく、世界に目を向けてみます。教育制度は世界共通ではありません。海外での学びの事情を知ることで、小さな端末の画面から広い世界を体感してみましょう。その中には、皆さんの将来を考えるヒントが隠されているかもしれません。さらに、理系の研究者がどのようにして世界に通用する研究を行っているのか、百戦錬磨の研究を繰り返している舞台裏を紹介します。

モデレーター

植村 知博

お茶の水女子大学 理学部 生物学科 教授



京都大学大学院生命科学研究科で博士号を取得。その後、理化学研究所、東京大学で植物のオルガネラ研究に従事。ドイツ、フランス、アメリカ等と国際共同研究をおこなっている。



高校生の時に夢見た研究者になり、最近フランスで働きはじめました

清水 優太郎

ボルドー大学 博士研究員

将来の目標が漠然としていた高校生時代に偶然目にした研究発表に刺激を受け理系進学を決意しました。その勢いのまま日本で博士号を取得し、この4月からフランスで研究者として働きはじめるに至った経緯をご紹介します。



身近な国から考えるグローバルな世界

崔 勝媛（チェ スンウォン）

日本たばこ産業株式会社 研究開発員

日本にもっとも近い国、韓国。韓国の教育制度は日本と大きく違いはありません。そんな中、韓国の学生たちは日本とどう違い、何を考えているのか。韓国で教育を受け、日本で15年間生活している立場からお伝えします。

日時：2024年7月28日（日）14時00分～16時00分  
（講演・質疑応答）※オンライン（Zoom）にて開催

対象：女子中学生・高校生、保護者、教員

主催：お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所

共催：お茶の水女子大学附属高等学校



申込み・問い合わせ先

申込フォーム

<https://www14.webcas.net/form/pub/ocha/20240728>

から、7/25(木)までにお申し込みください。



要申込

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650

